

“フォトサルベージの輪”は、 写真や印刷のプロフェッショナルによるネットワークを通じて、 災害で損なわれた写真の修復を行う NPO 法人です。

「フォトサルベージの輪」は災害で傷んだ写真を修復を行うボランティア活動を通じて、被災者の方々が少しでも早く心の安定を取り戻して頂くことを目的とした NPO 法人です。

私たちは以下のような理念の下で活動しています。

1. 1枚の写真に込められた物語を通じて、被災者の方々の心情を少しでも理解するため、可能な限り被災地で直接写真を預かります。
2. 写真や印刷のプロが集まるネットワークを通じて最高の技術を使った写真修復を行うことで、被災地の復興に貢献します。
3. 被災者個人の写真を取り扱うという作業であるからこそ、個人情報の保護には細心の注意を払っていきます。



私たちの活動に参加して写真修復を担当するボランティアの人たちをレタッチサポーターと呼んでいます。多くのレタッチサポーターは本業として写真、デザイン、印刷などのフォトレタッチに関連した業務に従事している方々です。本来フォトレタッチは職人芸的な技術も必要とされる仕事ですから、日常的にこの仕事を行っているレタッチサポーターの中には技術は極めて高度なレベルの方々も多数おられます。

また私たちはお預かりした写真をデジタル化し、右のような専用のインターネットサイトを通じて全国のレタッチサポーターに配布する独自のシステムを有しています。このサイトには個人情報保護の誓約をしているレタッチサポーターのみがログインできるようになっているため、修復を依頼された被災者の方々の個人情報も適確に守られています。

「フォトサルベージの輪」のボランティア活動は在宅で行うことが可能です。「被災地のために何かしたい」という気持ちはあっても、仕事や家庭の都合で現地ボランティアに参加できなかった方々も多数レタッチサポーターとしてご協力頂いています。

レタッチサポーター数 **150名以上**
修復・返却した写真枚数 **6,000枚以上** (いずれも2012年11月現在)



まだ被災地では数えきれない程多数の写真が、被災者の方々のかけがえのない思い出と共に今もなお傷付いたままとなっています。どうか写真やデザインに携わる多くの方々が、被災者の方々の「色褪せることのない思い出」を蘇らせるこの活動にご参加くださるようお願い致します。

参加希望・お問い合わせはホームページをご覧ください、
右のアドレスへメールをお送りください。 < info@photosalvage.net >

私たちの活動は赤い羽根災害ボランティア・NPO 活動サポート基金、企業メセナ協議会 東日本大震災芸術・文化による復興支援ファンド、日本財団 CIPA フォトエイドの支援を受けています。



特定非営利活動法人 **フォトサルベージの輪**

事務局

〒272-0033 千葉県市川市市川 1-21-7 プラザピコ 2 階

TEL: 080-8873-9016 FAX: 047-325-8398

URL: <http://www.photosalvage.net/>

写真修復センター

〒299-1861 千葉県富津市金谷 2178 KANAYA BASAE 内